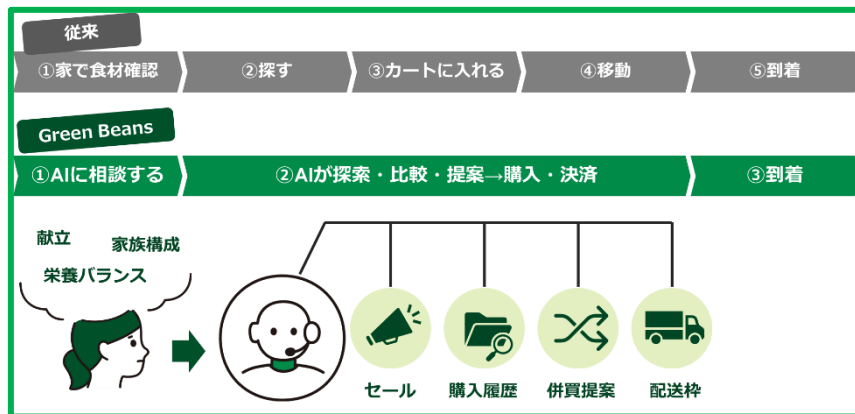


～商品提案から配送枠の選択・決済までを行うエージェントック・コマースの実装を推進～ AI コンシェルジュとの対話で新たな買い物体験の実現へ

イオンネクストが運営するネット専用スーパー「Green Beans（グリーンビーンズ）」は、2026年度中の実装を目指し、Google CloudのAIの技術を活用して、商品選びから注文・決済までを一連の対話で進められる新たな買い物体験「エージェントック・コマース」の実現に向けた取り組みを進めます。



本取り組みでは、AIとの対話を通じて、お客さまの希望やニーズに合った商品が提案され、商品選びから配送枠の選択、注文・決済までをグリーンビーンズ上で完結できる仕組みを構築し、日々のお買い物をよりスムーズにすることを目指します。

こうした「エージェントック・コマース」の実現を支えるのが、外部AIとの連携を実現するシステム基盤、商品の特性を捉えた商品情報と豊富な品揃え、注文から自社の配送網までを一貫してつなぐ運営基盤です。

食品の買い物では、日々の献立や家族の好み、ライフスタイルに合った商品選びに加え、希望する時間帯で受け取れることも大切な要素です。イオンネクストは、生鮮食品から加工食品、日用品まで幅広い商品を取りそろえ、配送まで一貫して提供するグリーンビーンズの強みを生かし、対話型AIとネット専用スーパーをつなぐことで、商品との新たな出会いから購入まで、よりスムーズで便利な買い物体験の実現を目指します。



※画像はイメージになります。

＜実現を支える主なグリーンビーンズの仕組み＞

1. 外部 AI と連携し、AI エージェントの機能を拡張できるシステム基盤

グリーンビーンズは、英国ネットスーパー企業 Ocado 社が開発する柔軟なインターフェース基盤を活用しています。この基盤を通じて外部の AI サービスと連携することで、進化する AI 技術をグリーンビーンズのサービスに取り入れ、AI エージェントによる商品提案から注文・決済までの一連の体験につなげることが可能です。

2. 食品選びを支える高度な商品・顧客データ

グリーンビーンズの商品マスタには、特定原材料などの含有情報、特定成分の不使用情報、認証情報など、数百項目に及ぶ商品情報を登録しています。こうした詳細な商品情報をマルチモーダル AI の活用と組み合わせることで、商品名や価格だけではなく、食品の原材料や特性に関する情報を活用することで、アレルギーや食の好み、商品選びの条件などを踏まえた提案を支えます。

また、お客さまの過去の購入履歴などの顧客データと組み合わせることで、これまでの購入傾向や好みを踏まえた商品提案も可能になります。お客さまが商品を検索して探すだけでなく、AI との対話を通じて、一人ひとりの関心やニーズに合った商品と出会える買い物体験を目指します。

3. 商品提案から注文・配送までをつなぐ一気通貫のシステム

グリーンビーンズは、CFC（顧客フルフィルメントセンター）を拠点とするセンター出荷型の運営モデルを採用しています。商品在庫の管理から注文、配送までをシステムで一気通貫につなぐことで、実際の在庫状況を踏まえた商品選びを支えます。

さらに、自社の配送網とシステムが連携しているため、配送枠の空き状況を確認し、お客さまが希望する枠を選択して注文することが可能です。AI による商品提案を、在庫確認から配送枠の選択、注文・決済、実際のお届けまでつなげられることが、グリーンビーンズの強みです。

※Google Cloud は、Google LLC の商標です。

以 上